**パブリックコメント意見例**

* 統廃合ではなく、少人数学級の実現により定員割れや生徒数減少に対応するべきです。そのためには教育予算を増やすとともに、教職員定数を改善することが必要です。少人数教育は、困っている生徒などの早期発見にもつながります。
* 統廃合ではなく、少人数学級の実現により教育環境の改善を図ることで魅力化をすすめるべきです。そのために、全国的にも低い愛知県の教育予算を大幅に増額してください。
* 校舎の建替えや施設・設備の整備をおこない、教育環境の改善をすすめ、中学生が学びたいと思う学校づくりをするべきです。そのためには、教育予算の大幅な増額が必要です。安易に学校数を減らすべきではありません。
* 「魅力化・特色化」の押し付けではなく、内からの魅力化・特色化をするべきです。そのためには教育予算を十分確保して、生徒の様々な希望をかなえるために教職員を増やし魅力化をすすめることが必要です。
* 津島地区に4つの学校を残すのは、地域的視点からみてもバランスに欠きます。生徒の学習権や通学を保証するため、統廃合をすすめるべきではありません。
* 生徒の学習権や通学の保証として公立高校の役割をはたすため、学校数を減らすべきではありません。少人数学級の実現により定員割れや生徒数減少に対応するべきです。
* 商業科の改編については、学校の序列化につながる改編計画であり、問題があると言わざるを得ません。どこの学校でも同じ教育を受けられるようにすることが公教育の役割です。高等学校は専門学校や職業訓練校ではありません。
* 工業高校から工科高校への校名変更・学科改編がありましたが、受験希望生徒の改善には至っていません。これらの反省が今回の学校再編計画には生かされていません。新しい学科や聞こえの良い横文字の学科に改編するよりも、原点に返り、基礎・基本が学べ、中学生にも何が学べるのかが分かりやすい学科の充実を図るべきです。